



自己抜針手順書

患者さまへ



高知医療センター
外来ケアルーム

インヒューザーポンプ使用中の患者さんへ

※インフューザーポンプ使用中は以下のことにご注意ください

- 針が浮かないようにネットの上から押してください（1日数回）
- ポンプの中の薬剤が減っているか確認してください（1日数回）
- 薬剤が残っていても決められた時間に抜針してください
- 袖口や首回りはゆったりした服装が好ましいです（できれば前開き）
- 入浴時は、ラップやビニール製アームバンドなどで針の入っている部分とポンプが濡れないようにしてください

リザーバーの針は少しずつ浮いてくる場合があります。浮いたままになっていると、針抜けや抗がん剤が漏れる原因となります。写真のように1日数回針の部分を押さえてください。

針の上を指

2本で押す



* 以下の場合には病院に連絡してください

- 針の刺入部やその周囲の痛みが持続、腫れてきた
➡ 白いクリップをずらして止める
- 完全に針が抜けている
➡ 刺入部周囲を流水で洗浄し、冷やす
- ポンプの目盛りが減っていない

【連絡方法】

平日（9時～17時）は、腫瘍内科外来に「ポンプ使用中」と連絡してください

夜間・休日は救急外来での対応になります



自己抜針の手順を説明します

① 手を洗います



石けんを使い流水できれいに
手を洗います

② 物品を準備します（物品が揃っているか確認）



【病院で渡した一式】

- ・ヘパリン(10ml シリンジ)
- ・消毒綿 2 枚
- ・絆創膏
- ・ビニール袋
- ・スポンジ
- ・輪ゴム

ビニール袋はくちをあけて
広げておきます！

③ポンプを首から外し、袖から抜き出します



④ポンプを白い袋から取り出し、青いキャップを外します

・青いキャップを回しながら外します。



⑤ ビニール袋に入れます



・白い袋と青いキャップは
ビニール袋に入れます

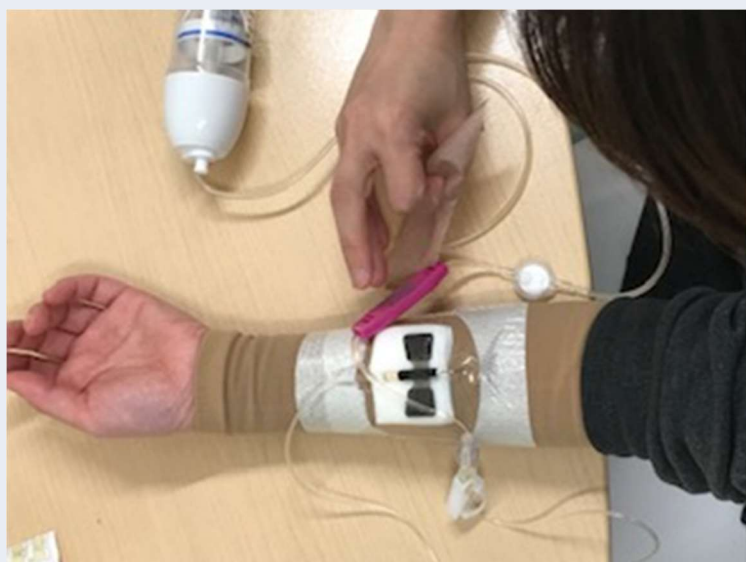
⑥ 腕のネットをはずします



⑦茶色のテープを順番に3枚剥がします



・茶色のテープを上から順番に1枚ずつ合計3枚、ゆっくりとはずして下さい。



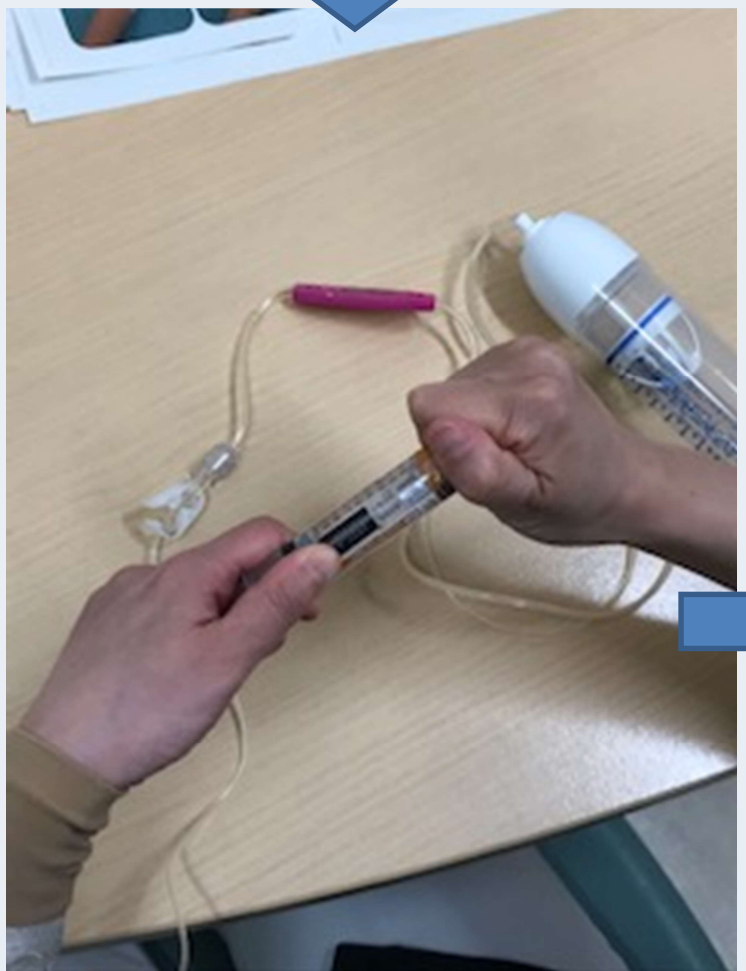
・皮膚にくっついている
透明のテープは残します



⑧ヘパリンを準備します



・袋から取り出します



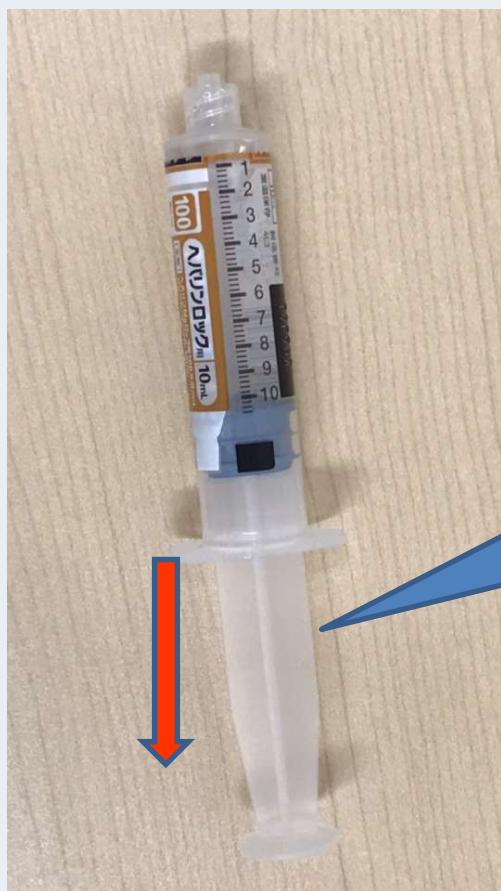
・キャップを回しながら外します



⑨注射器の空気を抜きます



- 注射器を**上向き**に持ちます
- 注射器を少し下に引き、**ゆっくり**押し上げます



ここを少し下に
引きます

⑩ 白いクリップをずらして止めます



パチン！

クリップを閉じます

⑪ 消毒綿や絆創膏を準備します

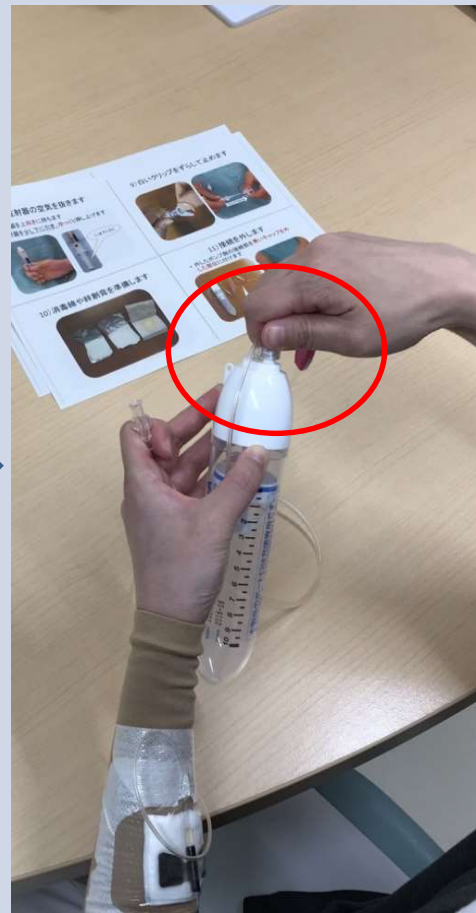
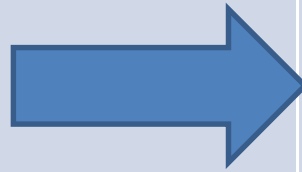
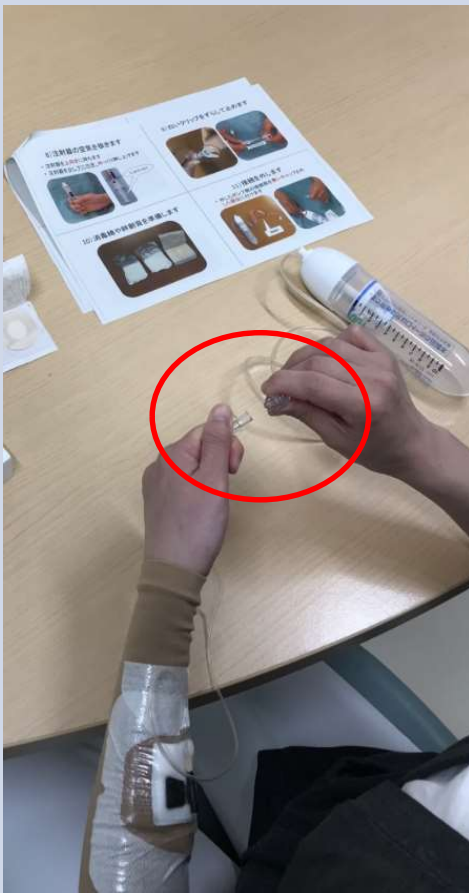


それぞれ
開けて
準備します



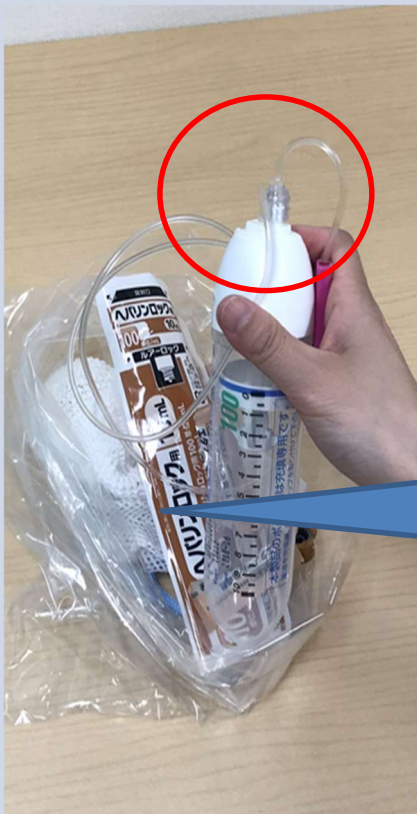
消毒綿にはなるべく触れないよ
う注意してください！

⑫接続部を外します



・ポンプと針の接続部分を外します

・外したポンプ側の
接続部を青いキャップを
外した箇所につけます



ポンプをビニール袋
へいれます

⑬ヘパリンを付けます

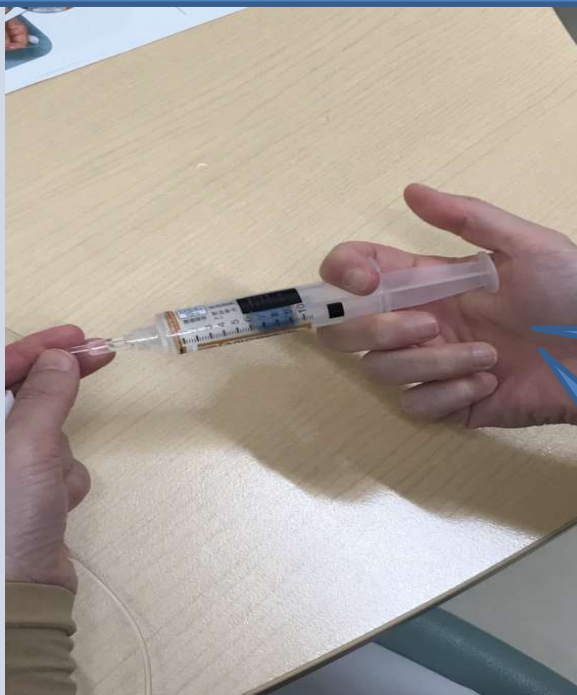


・針の付いている
チューブの先を
消毒綿で拭きます

・ヘパリンを回し
ながら付けます

・止めた白い
クリップを開きます

⑭ヘパリンを注入します

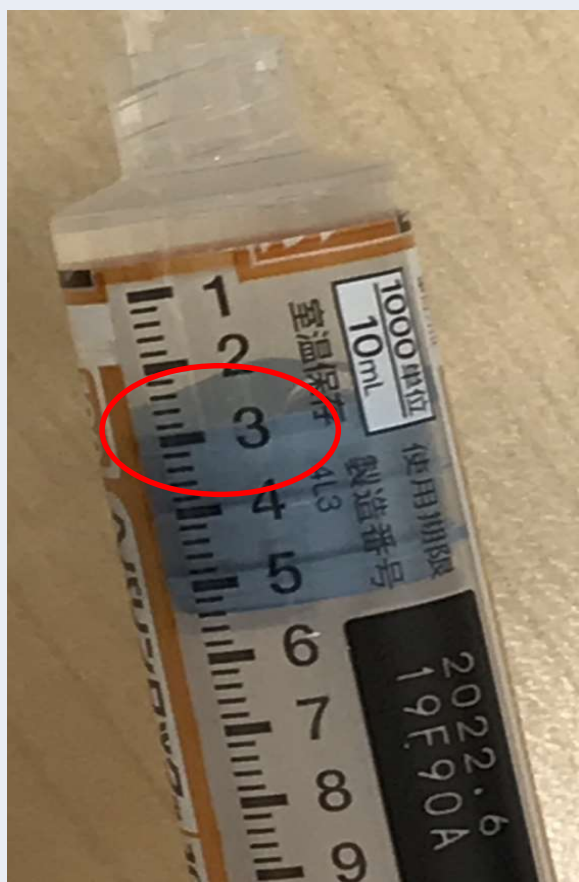


・注射器を**リズムカル**に少しずつ押しながら注入します

ぎゅっ♪

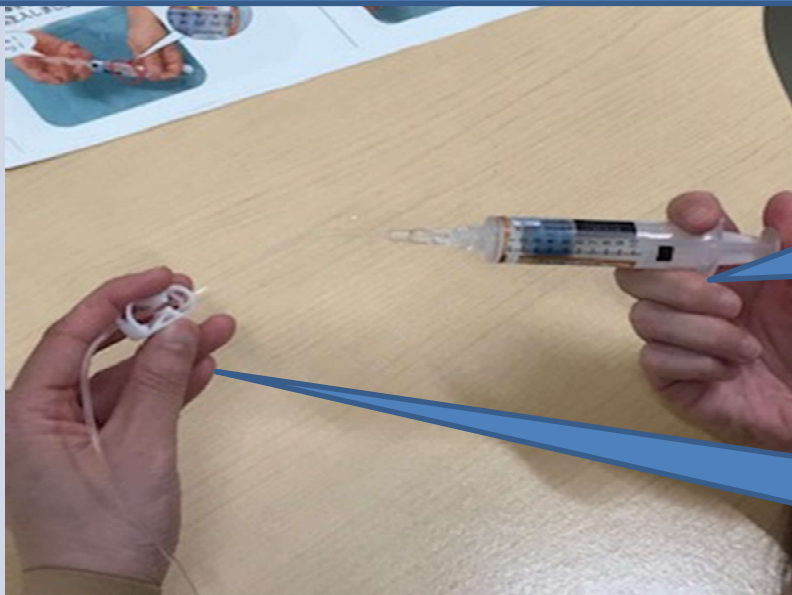
ぎゅっ♪

押して止めて押して
止めてを繰り返す♪



・**灰色の頭部分**が
3のメモリまでは**リズムカル**
を続けます

⑮ 注入しながらクリップを止めます

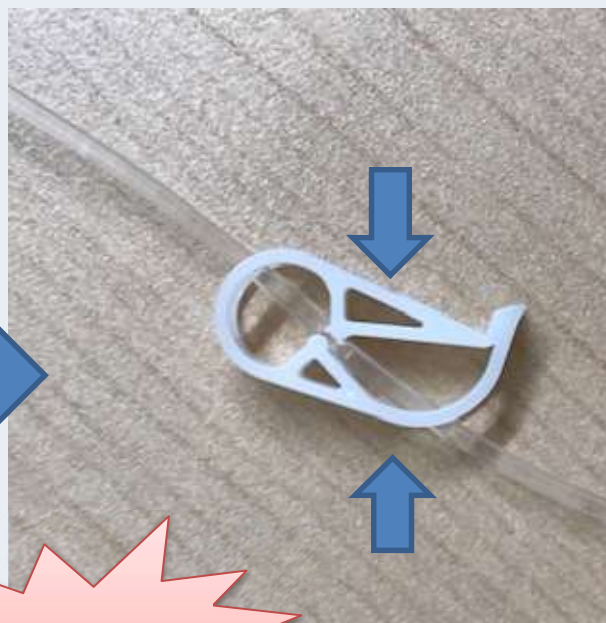
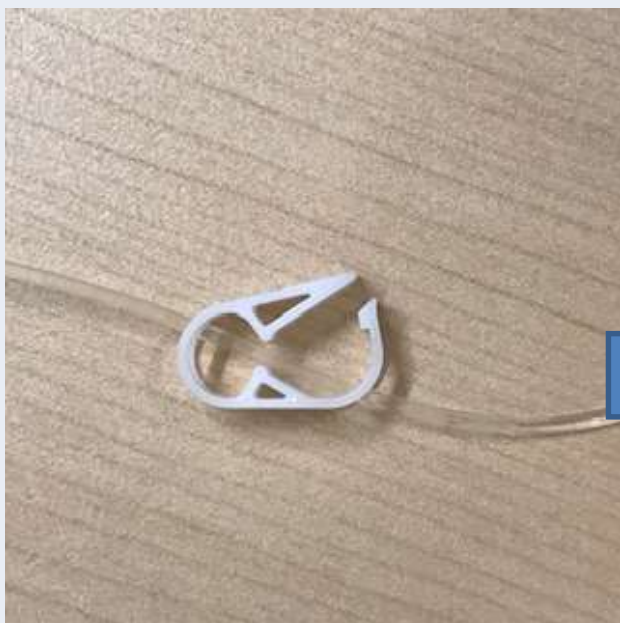


ぎゅーと入
れながら

ぱちん!
と止める

・残り 3 m l のヘパリンを**入れながら**
同時にクリップを止めます

ヘパリンは全部入れる前にクリップを止めます！



ぱちん！

⑩残りの透明なテープを剥がします



・残りの透明なテープを
ゆっくりとはずして下さい。

ゆっくり
やさしく
剥がしてくださいね



⑰針を抜きます



・針の翼と透明のテープを
谷折りにして一緒に持ちます

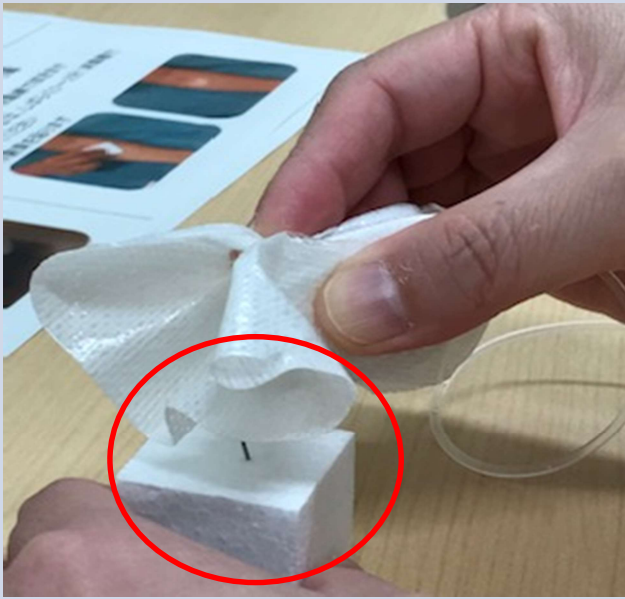


・針は抜きやすい方向に回し
てもかまいません



・針はまっすぐ真上に抜いて
ください

⑱ スポンジに刺します



・抜いた針はスポンジの
中央に刺します



・スポンジの中央部をテープごと
と**輪ゴム**で**2重**に固定します



・ビニール袋に入れます



⑱ 針を抜いた部位を消毒綿でふき絆創膏をはります



血が出た場合は、しばらく(1~2分)
消毒綿で押さえてください



⑳後片付け



針の付いたスポンジやポンプはビニール袋に入れてください。

㉑手を洗います



石けんを使い流水できれいに手を洗ってください

廃棄方法

・針のついたスポンジやポンプを入れたビニール袋は、**医療廃棄物**になりますので必ず病院へ持参してください

・初めて自宅で抜針された方は、受診時33番受付で看護師に渡してください

・看護師より自己廃棄許可が出た方は「**採血室の自動扉左手の廃棄ボックス**」へ入れてください



緊急時の連絡方法

【連絡先】

高知医療センター

088-837-3000(代表)

平日 8:30~17:00 : 外来ケアルーム

夜間・土・日・祝日 : 救急外来

